

六花の輝き

ありがとうございました

校長 遠藤 和英

<教育目標>
喜んで登校し、
生き生きと学ぶ子ども
〒943-0805 上越市木田3-1-25
TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188
E-mail takashi@jorne.or.jp

5月27日の運動会には、たくさんの保護者の方、地域の方からご来校いただき、子どもたちに温かなご声援をいただきありがとうございました。子どもたちの様子は、皆様の目にどのように映ったでしょうか。

今年も、全体での練習は最小限にしました。それを可能してくれたのは、体育主任の綿密な計画と、それに応えた職員の力、そして何より先を考えて全体をリードしていく6年生の力でした。そのため全体的にスムーズに進むとともに、全校の子どもたちが競技に集中することができました。

1年生の50m走に始まり、スピードをキープした美しいバトンパスによる6年生の全員リレーまで、子どもたちは持っている力を出し切っていました。最後を飾る全校ダンスでも、楽しそうに伸びやかに踊る子どもの様子が見られました。応援団長やダンスリーダーのリーダーシップとそれを支える周りの子どもたちの姿も美しかったです。場面場面で、子どもたちの本気の姿に触れることができ、本人たちも充実感を感じることができたでしょうし、見ている人も感動する運動会になったと感じています。この日のために、子どもたちの健康管理に配慮してくださった保護者の皆様、前日、グラウンド環境を整えてくださったPTA環境部員とボランティアの方々、学校周りの環境整備をしてくださった地域の方々に感謝いたします。子どもたちを支え、学校職員を助けていただき、ありがとうございました。

唯一残念だったことは、保護者応援席が開放される7時という時間を守っていただけなかった方々がいらしたことです。大部分の方々は時間を守っていただけたので、些細なことかもしれません。しかし、子どもたちがルールを守るために、大人も範を示すことは大切なことです。子どもは、大人が願ったように育つのではなく、周りの大人がしていることを真似しながら育っていきます。子どもたちの周りにいる職員も含めた私たち大人が、子どもたちのよいモデルになっていかなくてはならないと改めて感じました。

運動会の様子を多くの方々に知っていただくために、PTA広報部の方々の協力をいただき、今回の学校だよりの後半は運動会特集となっています。運動会を親子で振り返る素敵なお時間をつくっていただければ幸いです。

通知表について

職員が業務を勤務時間内に終える環境を少しでも整えるため、通知表の回数を前期・後期の2回としている近隣の学校も増えてきました。このことについて、先日、職員と話し合いました。その結果、高志小学校では、学期に合わせて通知表でその成果を振り返る意義は子どもにとっても職員にとっても大きいと考え、今までどおり通知表の回数は学期ごとで3回とすることにしました。ただ、作成に膨大な時間を必要とする学校からの文章による「所見欄」については、3学期のみといたします。どうかご理解をお願いいたします。(なお、2学期は昨年のように個人懇談で、直接、学校の様子をお伝えいたします。)

高志小学校ABCD

- A:あたり前のことを
- B:ばかにしないで
- C:ちゃんとできる人が
- D:できる人(すごい人)